

# 2021 SHISEIKAN! 7

## とりあえずの魔法

二年生担任 柴田昌樹

夏ですね。夏と言えば…？そう、海！ということで、19歳の柴田少年は熊本市内から自転車（ママチャリ）で海に来ていました。なぜこんなことをしたかということ、初めて行った一人旅（しばたの旅日記参照）で“とりあえずの魔法”にかかったからでした。

突然の「自転車で帰省してみたい！」という気持ちが沸き上がったあと、次に来たのは「自転車では遠い。」「そもそも遠出をするような自転車をもっていない。」など否定的なものでした。しかし、自分の中で沸き上がってきた「やってみたい」という気持ちと「できるかどうか」は別です。できない理由はどんどん出てきますし、「やってみたい」ことを実現するための方法は一つではありません。というより、やってみないとわからない。できるかわからないけど…“とりあえずやってみよう！”となったわけです。

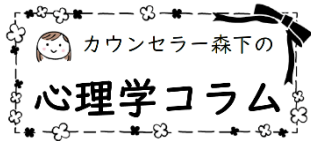
なにかやるときに“とりあえず”をつけるという理由が3つあります。1つ目は、失敗しても「しょうがない。初めてだもん！」

と開き直ることができる。2つ目は、「できるかどうか。」ではなく、「やりたいか、やりたくないのか。」に焦点を置くことができる。3つ目は、行動するためのハードルが下がることです。“とりあえず”で少しだけ動いてみることで、今まで見えなかったものが見え始めます。何をしたいのかぼんやりしていたものが少しだけはっきりと見えだします。

そして、実家がある長崎へむけて“とりあえず”自転車を漕ぎだし、海を目指して進みました。しかし、さすがに港に着くと疲れてしまい先に進むことを断念。海の向こうに島原半島を眺め、ここまでたどり着いた自分を褒めながら「次はもっと準備をしてこよう。」とリベンジを誓ったのでした。



日	曜	7月の予定	※コロナに関する国や県、市等の方針に従い、変更になる場合があります。
1	木		
2	金	総合学習「生徒会選挙公示」 3年生】レポート締切 大受】記述模試	
3	土	八代校】オープンスクール／保護者会／ひなたぼっこの会	
4	日		
5	月		
6	火		
7	水		
8	木		
9	金	総合学習「生徒会立会演説会」／情報処理検定／味噌天神清掃ボランティア活動	
10	土	保護者茶話会／オープンスクール	
11	日		
12	月	パン販売（ピーターパン・昼休み）	夏休みも夏期講習や3年生の三者面談があり、学校は開いています。お昼の時間には夏休みクッキングもしています。夏に生活のリズムが崩れそうで心配な人は夏休みの間も上手に学校を利用してほしいです。
13	火		
14	水		
15	木		
16	金	大受】<前期終了>	
17	土		
18	日		
19	月	3年生】<前期試験>	
20	火		
21	水	午前：授業 午後：終業式	
22	木	「海の日」	(注) 夏休み期間は17時に閉館します
23	金	「スポーツの日」	
24	土		
25	日		
26	月	3年生】三者面談 大受】夏期講習Ⅰターム パン販売（ピーターパン・昼休み）	
27	火		
28	水		
29	木		
30	金		
31	土		



新型コロナウイルスの感染拡大以降、テレビをつければ連日コロナに関する報道を目にします。疲れ切った医療従事者の姿や、有名人が感染・死亡したという報道、厳しい表情でコメントするキャスター。…私は、こういったニュースを見ているだけで我が事のように落ち込んでしまいます。

アメリカの心理学者チャールズ・フィグラー博士は“他者が苦しんでいたり悲しんでいる様子を見るだけで、自分も落ち込んでしまう現象”のことを「共感疲労」と提唱しました。もとは、トラウマをもつ患者に日々接するカウンセラーが、まるで自身もトラウマを受けたかのように不安や不眠に悩まされていたことから研究され始めました。

共感疲労を避けるためには、時にはニュースを見ないことも必要です。私はテレビではなくインターネットや新聞などから情報を得るようにしたところ、疲れなくなりました。

でも、『共感』というのは他の人との心の支え合いにおいてとても大切な能力です。コロナ禍で物理的距離は取りながらも、心理的距離は近く、共感する心を持って接することで、孤独感を感じる事が少なくなるのではないかと思います。

疲れてしまう共感避けて、安心できる共感を大切にしたいですね。



## 【保護者茶話会】 高橋 陽子

志成館では、毎月、様々なテーマを設けて「保護者茶話会」が開かれています。

外部から、講師を招いて、いろいろな情報を提供していただいたり、グループカウンセリングをしたり、時には卒業生の保護者の方から話を聞いたりと多種多様な企画が準備されています。

また、会の終了後にお母さま同士が話し込んでいらっしゃる姿を毎回、お見受けします。

例年、ランチに行かれたり、お弁当を買ってこられたりと楽しそうに過ごされています。

悩んでいても、近所の人になかなか相談できない、親戚にも話せないと言われる方もいらっしゃると思います。

日々、忙しくされている中、難しいとは思いますが、興味のあるテーマの時に一回でも参加されることを、お勧めします。

同じ悩みを抱えて、共感できるママ友ができ、心が少しでも軽くなり、元気になって帰っていただく事が何よりだと思います。

子供にとって、お母さんが楽しそうで、元気なことが一番です。子どもも元気になります。

## 奥深いフォークの世界 by 沖住

あ、沖住です。今回ご紹介するのは、シロース「戦争を知らない子供たち」です。印象強めのタイトルですが、メロディはなかなかキャッチーな曲です。

戦争を知らない世代であることを誇る若者と、その態度を嘆く大人という図式で論争が起きることの多い曲でもあります。もちろんどちらが正しいとは言えませんが、こうしたことが起こるのもやはりタイトルの「戦争を知らない子供たち」という言葉の強さにあるのではないのでしょうか。今風に言うとパワーワードといったところでしょうか。

ところで、コミュニケーション（以下、コミュ）にはバーバルコミュとノンバーバルコミュがあるとされます（ビジネス基礎で出てきます、覚えてますか？）。バーバルコミュは言語によるそれ、ノンバーバルは言語によらない態度や身振り、声の大きさなどによるものです。

昨今はノンバーバルの方の重要性が説かれることが多いですが、バーバル、つまり言葉にも同等以上の力があります。何気なく発した言葉が相手を傷つけたり、逆に勇気づけたりすることは皆さんも経験したことがあるのではないのでしょうか。

そういった「言葉の強さ」をいつも私に思い起させるのがこの「戦争を知らない子供たち」なのです。

「僕らの名前を覚えてほしい 戦争を知らない子供たちさ」

へっほこハンター甲斐先生の

趣味のお部屋



どうも、甲斐です。久しぶりの登場となりました。ここ最近、お休みの日に、うちの長女の繪歌ちゃんとパズルゲームをよくしています。スーパーファミコン miniに入っている「パネルでポン」とゲームです。なかなか楽しいゲームなのですが、私、最近困ってます。

なぜか知らないですが、長女が強すぎて全然勝てません。次々に連鎖（連続でブロックを消すテクニック）を起こし、お邪魔ブロックでこちらを攻撃していきます。こちらが仕掛ける絶妙なタイミングだったり、ダメ押しの一発だったり最悪のタイミングでしかけたり、どこで覚えてきたのか「これでも喰らえ！」とか言ってきます。

本当は頭を使うパズルゲームをここまでできるようになった成長度合いを素直に喜んだ方がいいのですが、うちの子は煽りスキルが高く、勝つたびに小躍りしたり、歓声を上げたりとこちらの神経を逆なでしてきます。全く、誰に似たんだか…。これにより、さらに勝てなくなるという負のスパイラルの出来上がりです。

このままでは、悔しいので修業を積んで煽り返しとドヤ顔の秘奥義で倍返しをパパはスゴイというところを見せてやらねば！

# 志成館・ぐるぐるログ

令和3年度第4回目のぐるぐるログでは、！定通大会卓球競技の様子と高文連主催の将棋大会の様子をご紹介します。それでは、LET'Sぐるぐるウォッチッ！



卓球競技は出場した全員（2・3年生）が初戦を突破し、そのうち、3年生が3位で入賞しました。8月に奈良で行われる全国大会に出場します。

高文連の将棋の大会にも2年生が出場しました。初戦を見事に突破しましたが、2回戦で善戦はしましたが、この大会に優勝した選手に惜しくも敗れました。高文連主催の大会は全日制も通信制も合同で行われます。優勝者は実は、通信制の生徒なのでした。負けて悔しいけど、何だか親近感を覚えますね。



日本航空高校【熊本キャンパス】

志成館高等学院

志成館【高認受験科】

志成館【大学受験科】



〒862-0973 熊本市中央区大江本町7番3号（味噌天神バス停徒歩0分／味噌天神となり）

TEL 096-366-1008 FAX 096-371-3871 ホームページ URL: <http://www.siseikan.net>